

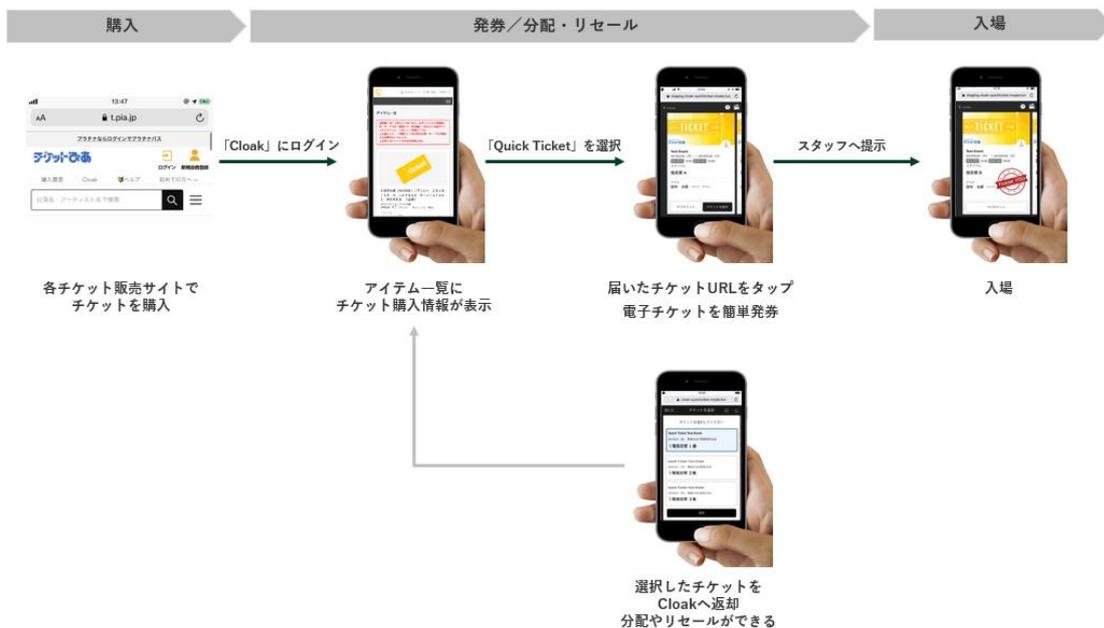
playground とぴあがシステム連携を本格開始！ 「Cloak」で、不正転売も抑止できるアプリ不要の電子チケットが発券可能に ～業界初、チケットの購入から発券、分配、リセール、入場までの全てがブラウザ上で完結～

総合エンターテック企業の playground 株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役：伊藤圭史、以下 playground) が提供する、電子チケット発券サービス「Quick Ticket by MOALA」(以下、「Quick Ticket」) は、ぴあ株式会社が提供する、購入したチケットを引き取り、分配、リセールできるサービス「Cloak」とシステム連携を開始しました。これにより業界最大手のチケット販売サイトである「チケットぴあ」で取り扱う全ての公演^{*1}でアプリ不要の電子チケットを発券できるようになりました。

*1… Quick Ticket のご利用にはチケットぴあへの委託時に利用希望する旨をお伝えいただく必要があります。

本連携の実現により、業界で初めてチケットの購入から発券、分配、リセール、入場までの全てのプロセスを Web ブラウザで完結できるようになり、高いユーザビリティのチケットサービスを提供できるようになりました。また、「Quick Ticket」の SMS 認証機能を活用することでチケットの不正転売の抑止も可能となります。さらに、1 枚の電子チケットに対して来場者限定グッズの引換券や割引クーポンなど複数の特典を付与できる「Quick Ticket」のサブチケット機能を活用し、エンターテインメントの顧客体験価値の向上につながる様々な企画も実現できます。

【システム連携について】



「Quick Ticket」は、既存のチケット販売・管理システムとの API 連携により、電子チケットの販売や発券を開始できるサービスです。専用アプリを必要とせず、メールや既存のコミュニケーションアプリで発券が可能のため、これまで主流だった専用アプリのダウンロードが必要な電子チケットに比べて、ライトファンによる気軽な利用^{*2}が期待できます。

*2…playground 独自調査では複数枚購入したチケットを友だちに渡す割合がスマホアプリ型電子チケットと比較し 8 倍以上となっております。

「Cloak」は、2018年4月から開始している、チケットぴあ等のチケット販売サイトで購入したチケットの分配、引き取り、リセールをサイト上で行うことができるサービスです。従来は、チケット購入時に発券場所を選ぶ必要がありましたが、Cloak サービス開始後は、購入時に決める必要がなくなり、発券直前でも発券場所を指定できるのが特長です。

この度、「Quick Ticket」が「Cloak」とシステム連携することにより、業界で初めて、チケットの購入から発券、分配、リセール、入場までの全てをブラウザベースで完結することができるようになりました。

【「Cloak」で「Quick Ticket」を採用する興行主のメリット】

① 全てブラウザベースで完結する電子チケットをユーザーへ簡単に提供できる

チケットの購入から発券、分配、リセール、入場までの全てをブラウザベースで完結する高いユーザビリティを提供できるようになります。電子チケット導入のハードルとなるユーザーへのアプリダウンロード案内も不要です。

② 「Quick Ticket」の SMS 認証機能で不正転売を抑止できる

チケット発券後に、購入時に登録した電話番号で SMS 認証を行うことでチケットの不正転売対策ができるようになります。また、2019年6月に施行されたチケット不正転売禁止法に準じた「特定興行入場券（特定チケット）」を発券することも可能です。

③ 「Quick Ticket」のサブチケット機能で、特典企画を手軽に実施可能

1枚の入場チケットに対してグッズ引替券や握手券、クーポン券など、複数枚のサブチケットを来場者に対して簡単に配布できるため、併売促進や周辺施設とのコラボレーションといった関連企画を手軽に実施できるようになります。

<サブチケットの活用例>

- ・来場者限定グッズの引換券
- ・特別企画への参加券（握手券、体験コーナー参加券など）
- ・割引クーポン（ビール券、近隣施設優待券など）



▲入場チケットとサブチケットイメージ

④ オペレーションコストを削減

入場チケットとサブチケットを全て「Quick Ticket」で完結できるため、紙チケットの配布や集計作業といったチケットにまつわる運用コストが大幅に削減できます。

⑤ より多くのマーケティングデータを獲得できる

チケットの利用データを管理画面にてリアルタイムに閲覧することができます。単純なチケットの利用状況だけでなく、「来場者のどの属性の人がサブチケットを利用しているか」といった来場者データと特典利用データを紐付けたデータなど、より多くのマーケティングデータの収集・活用につながります。

【チケットの引き取り・分配・リセールサービス「Cloak」】

「Cloak」は、2018年4月から開始している、チケットぴあ等のチケット販売サイトで購入したチケットを保管し、引取場所の選択、分配、リセール申込と購入、払戻受付を行えるサービスです。チケット購入時に「Cloak 引き取り」を選ぶと、電子チケット、店頭発券等のチケット引取場所や方法を後から選択でき、同行者へチケットをオンライン上で分配するなどの機能を利用できます。

・「Cloak」の詳細はこちら URL : <https://cloak.pia.jp/>

【電子チケット発券サービス「Quick Ticket by MOALA」】

「Quick Ticket」は、チケット販売事業者が「メール等で発券して物理スタンプ^{*3}等でモギれる電子チケットサービス」を簡単に導入できるクラウドサービスです。導入企業は自社のチケット販売・管理システムと「Quick Ticket」を API 連携するだけで電子チケットサービスを開始でき、来場者は専用アプリをダウンロードする手間なく電子チケットを使えます。

・「Quick Ticket」の詳細はこちら URL: <https://quicket.live/>

*3…スマートフォンに直接押印できる「電子スタンプ」は playground が開発し、国際特許を保有する技術です。

【playground 株式会社】

リアルイベント業界に特化した技術開発、コンサルティング・SI 事業を展開する総合エンターテック企業です。

- 社 名 : playground 株式会社 (playground Co., Ltd.)
- 代 表 者 : 代表取締役 伊藤 圭史
- 所 在 地 : 東京都渋谷区東 2-27-10 TBCビル 6F
- 設 立 : 2017年6月1日
- 事業内容 : コネクテッドスタジアムサービス「MOALA」の提供／コンサルティング・SI サービスの提供
- U R L : <https://playground.live>